



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

〔創立〕1964年3月2日 〔例会日〕毎・金曜日12時30分 〔例会場〕オークラ千葉ホテル
〔会長〕伊藤 和夫 〔幹事〕石井 慎一 〔会報委員長〕廻 辰一郎
〔事務局〕〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2015-2016年度

第2543回



平成28年6月3日(金)点鐘12:30 《晴れ》

- * 国家斉唱 『君が代』
- * ロータリーソング『奉仕の理想』
- * 四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

*** お客様紹介

・千葉緑ロータリークラブ パスト会長 長嶋 利忠様

*** 会長挨拶及び報告 伊藤 和夫会長

先ほど理事会が開催されまして、先ず理事会の報告からさせていただきます。

実は、野城会員が体調を崩しており6月1日～12月31日まで休会届が出されております。早く体調を回復されて例会に出席いただければと願っております。

それから何回かご報告していますが、国際ロータリーの規程審議会が4月11日～15日の5日間行われまして、ロータリーの定款・細則について、また世界の各クラブや RI 理事会から立案・提案されたことなどが審議されました。この改定が7月1日に遡ってという話なのですが、まだ正式なカタチで認められておりません。といえますのは4月15日に議案が採択されているのですが、6月15日までの2ヶ月間を皆さんが閲覧する期間となっており、それから6月16日から8月15日までが、その議案について世界の各クラブから反対意見や課題を吸い上げる期間となります。実際には現在、採択された議案はそのまま通ると思われますが、一番問題なのは当クラブの次年度の活動計画書を作る際に、規程審議会が決まった定款・細則案を織り込んで作るのか、8月15日に RI で正式に決まったものを織り込んで作るのかを理事会で揉みましたが、方向性としましては何人かの方で小委員会を作り審議することになりました。皆さんには、どのような点が変更になっているのかというものを取りまとめてお配りしたいと考えております。新しく正式

に国際ロータリーで決まった定款・細則に基づいて、私どもの使っている定款・細則を改定したものを9月中旬ぐらいに再度、皆さんにお配りするという事になると思います。

それと第3分区Bガバナー補佐の郭福男様が来週6月10日の当クラブ例会に見えることになっています。

それから7月19日に市川南ロータリークラブの創立40周年の記念例会がございます。もし市川南と関係のある方がおられましたらご参加いただければと思います。

今年度の地区の会員増強・退会防止委員長は北原会員ですが、次年度の委員会からアンケートの要請が来ております。これについては次年度の小林会長エレクトに回答をお願いし、取りまとめていただきたいと思っております。宜しくお願い致します。

先日は、熊本地震災害義援金のご協力有難うございました。5月20日の例会で義捐金ボックスに43,000円が集まり、前回、2名の会員から26,000円の大口寄付もあり、当クラブは、総額123,000円を地区に送金致しました。

*** 委員会報告

米山功労者・メジャードナー(第20回)感謝状記念品伝達
太田 和夫会員

*** ニコニコボックス報告

《長嶋 利忠様(千葉緑RC)》

千葉南ロータリークラブの皆様、こんにちは。先週の韓国での国際大会では、大変お世話になり、有難うございました。お陰様で楽しい旅行が出来ました。今後とも宜しくお願い致します。

《伊藤 和夫会長・石井 慎一幹事》

韓国の世界大会へ行かれた皆様、お疲れ様でした。行かれなかった皆様、無事に全員戻って参りました。行かれたかたは、行かれなかったかたに、世界大会の様子をお話ししていただければと思います。

千葉緑RC・パスト会・長嶋利忠様ようこそお越し下さいました。どうぞゆっくりとお過ごし下さい。

《野本 富美子会員》

ソウル旅行中におきましては、皆様に大変ご迷惑をおかけしました。有難うございました。

《国際奉仕委員会 齋藤 昌雄会員・吉田 裕成会員》

国際ロータリー・2016ソウル世界大会に参加された下院の皆様、お疲れ様でした。何かと行き届かない点があったかと思いますが、皆様のご協力で無事帰ってこることが出来

ました。今回、一番大変な幹事役と会契約を引き受けて下さいました廻り会員、班長の五十嵐・水野・河原会員、ご苦労様でした。皆様、本当に有難うございました。

本日のニコニコボックス	14,000 円	累計	174,000 円
金の箱	120 円	累計	17,792 円

***** 6 月度誕生日お祝い・結婚記念日お祝い**

《誕生日お祝い》

該当者はございません

《結婚記念日お祝い》

島山明則会員、猪野昭夫会員、水野浩利会員、河原大輔会員

***** 出席報告 (会員数54名)**

出席者数36	欠席者数18	ビシター 2	修正出席率 67.92%
--------	--------	--------	--------------

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#) [キャップ](#) [にご利用下さい。](#)

千葉RC	月		三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	6/21・6/28	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	6/14・6/28	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	6/22・6/29	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水		ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	6/30	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	6/23・6/30	京成ホテルミラマーレ

《会員ミニ卓話》

《2016国際大会参加報告》 会長 伊藤 和夫

ロータリー国際大会、行ってまいりました。参加できなかった会員の皆さんに、私のポケットマネーでバナーをお土産に買ってきました。色々な種類があったのですが、これを選んでいただいたのは千葉緑RCのバスター会長の長嶋さんです。有難うございました。5月28日の会報を見てくださいと合同例会の様子や世界大会の様子が載っています。

それでは「第 107 回国際ロータリー世界大会」の参加報告を、私のミニ卓話としてさせていただきます。世界大会は 5/28、29、30、31、6/1 の 5 日間で開催され、当クラブは 5/28、29、30 の 3 日間で会員 18 名、事務局 1 名の 19 名で参加して参りました。

■ **5月28日(土)**

成田空港午前 9 時の飛行機で飛び立ち、午前 11 時 30 分頃、韓国の仁川国際空港に到着いたしました。空港には東仁川ロータリークラブのイー・チョン・チャン会長他 2 名の会員の方たちと 1993 年～1995 年米山奨学生だったアン・チュン・ヒョンさんと奥さまが出迎えに来てくれました。私と廻副幹事は安さんの車で世界大会の登録手続きに向かい、他の会員の皆さんは、東仁川 RC の方たちの案内によりバスで、仁川廣域市障害人再活協会へ視察に伺いました。国際大会の登録手続きを済ませ、私と廻副幹事もアンさんの車で再活協会へ向かったのですが、交通渋滞により約 1 時間近く遅くなり、合同例会の開始が 16 時 45 分になってしま

ました。

例会は東仁川 RC のイー・チョン・チャン会長の点鐘に始まり、韓国国歌そして日本の国歌「君が代」を斉唱、続いてロータリーソングは「ROTARY」を英語と一部韓国語で歌いました。その後「四つのテスト」が韓国語で唱和されました。イー会長の歓迎の挨拶の後、会員ひとりひとりのご紹介がありました。女性会員のお一人は韓国の民族衣装「チマチョゴリ」をお召しになっており、歓迎のおこころ使いが感じられました。

続いて千葉南ロータリークラブの番となり会長伊藤和夫の挨拶となりました。「アンニョンハセヨ」と第一声を韓国語で挨拶を行い、その後は日本語の通訳の方がいらっしゃいましたので日本語でお話させていただきました。

内容としては「6 年前の 2010 年に、私は初めて東仁川ロータリークラブの皆様とお会いしました。日韓友好の親交を深めるという目的のもとに、国際ロータリー第 3690 地区の地区大会にもご招待いただき、大会会場でも「第 2790 地区千葉南ロータリークラブ」のご紹介がアナウンスされ、参加していた会員全員がその場で立ち上がり、韓国のロータリアンの皆さんに手を振り挨拶したことが記憶に残っております。そして今回、国際ロータリーの世界大会が韓国ソウルで開催されることになり、こうして東仁川ロータリークラブの皆さんと親交を深めることができ大変うれしく思っております。最高齢者でおられます李東秀さまには今回の訪問にあたり、何度もご連絡いただき大変お骨折りいただきましたこと深く感謝申し上げます。東仁川ロータリークラブと千葉南ロータリークラブとのマッチンググラントによる仁川廣域市障害人再活協会への支援活動プロジェクトも実を結び、RI 財団からの多額のグローバル補助金をいただき、パソコン等の IT 機器等の寄贈が 2014 年 12 月 18 日に実施され、社会奉仕、国際社会奉仕が出来ましたこと本当によかったと思います。仁川廣域市障害者の皆さんがパソコン等の IT 機器を習得され多に利用されて社会復帰し活躍されておりますこと、そして再活協会が益々ご隆盛されますことを心からご祈念申し上げます。最後に東仁川ロータリークラブと千葉南ロータリークラブの友好の絆が末永く続きますことを祈念し、会長の挨拶とさせていただきます。有難うございました。カムサハムニダ。」

続いて、千葉南ロータリークラブの参加メンバー全員 18 名と事務局 1 名の 19 名ひとりひとりをご紹介いたしました。皆さんはその場で立ち上がり挨拶をいたしました。

この後、仁川廣域市障害人再活協会のハン・ジュン・ソク会長から東仁川ロータリークラブと千葉南ロータリークラブの支援プロジェクトに対する御礼と感謝の言葉をいただきました。続いて再活協会の職員の方より障害者達の学んでいる様子を DVD、パワーポイントにより紹介していただきました。障害を持っている人たちは、一般の健常者よりも機械の操作に時間を要してしましますが、その努力している姿が心に残りました。こうしたプロジェクトの計画・実行が「世界へのプレゼント」に繋がっているのではないかと思います。以上で東仁川ロータリークラブと千葉南ロータリークラブとの合同例会は、イー・チョン・チャン会長の終わりの点鐘により目度く終了となりました。

この後、再活協会の近くの韓国料理の店に移動し、ブルコギ、冷麺、キムチ等をいただきながら、ビール、焼酎、眞露を飲み、懇親を深めることができました。

■ **5月29日(日)**

7 時 20 分レイクホテルの食堂にて朝食を摂り、8 時にバスでソウル国際大会会場に向かいました。本大会の参加者は世界各国

198ヶ国から約43,000人のロータリアンが集まってくるということで、開会式は午前の部と午後の部に分かれていました。私たちは10時15分開会の午前の部(10:15~12:30)に入場、前日登録手続きが済んでいたこともあり、各人「登録バッジ」ネームプレートを首に下げスムーズに入場ができました。会場の広さは幕張メッセの2倍以上あると思います。オープニングは韓国の人の2倍はある大きさの大太鼓を打ち鳴らし、2万人収容の会場一杯に響き渡る音と光の饗宴で迫力一杯に始まりました。

○開会宣言 KR ラビンドラン RI 会長(コロボRC:スリランカ)

○国旗入場式 198ヶ国の国旗が次から次へアナウンスされ入場

○2016年国際大会委員会の挨拶

①(共同委員長)イアンHSライズリー氏(サンドリンガムRC:オーストラリア、ビクトリア州)

②共同委員長)小沢一彦氏(横須賀RC:日本、神奈川県)

○歓迎の辞 韓国の首相 ファン・ジョン・ヤン氏

世界120万人のロータリアン、恵まれない人の支援、ポリオ絶滅に向けてロータリアンの熱意等々・・・)

○スリランカ首相の挨拶

発展途上国と先進国における奉仕団体の役割について スリランカ首相 ラニルウイクラマシハ氏

・武器を下して戦争を辞め、ワクチンのキャンペーンにロータリーが最前線に立った。

・スリランカの洪水の時もロータリーが支援

・2008年財政危機の時、福祉のコスト削減の為、政府の役割を補助し公共的奉仕をロータリーが行った。

○RI会長とご家族の紹介 バリー・ラシンRI会長エイド氏(イースト・ナッソーRC、バハマ)

○歓迎の辞 K. R. ラビンドラン会長

K. R. ラビンドラン会長は、初めに「2人の百姓と鷲の話」をされました。

ある王様が、2人の百姓に鷲を二羽預けました。そして天高く鷲が飛ぶように躰けることを要求しました。王様はやがて百姓に鷲を飛ばしてみるように言いました。1羽の鷲は空高く飛びましたが、もう1羽の鷲は飛ばうとしません。何故だろう?とと思っていますとしばらくして飛ばうとしない鷲が天高く飛び立ちました。王様はどうして鷲がとんだのかとその百姓に聞きますと、百姓は鷲が泊まっている枝を折ったと答えました。要は鷲が飛ぶように工夫して考えること、前向きに行動することが大切だというお話でした。

そして(3年に一度開催される)規程審議会に提出された議案も柔軟性を持って前向きな考え方で、立法案を決議したRI理事会規程、クラブの考え方、私たちの持っているものを高めて、空高く飛ぶ鷲の様に、自分の国を超えたプロジェクトを世界へのプレゼントにしましょう。140の新しい学校を建てる、失明して障害のある子供たちにもっと有意義な援助の手を差し伸べる、洪水で多くの命を無くした地域への支援、それらを私たちが解決しなければならない、という思いやりやスキルや優しい心を私たちは持たなくてはなりません。

26人の医師たちが医療活動しているところに行き、支援すること、何か手伝うことはありませんか?と尋ねたら、作業しているみんなと一緒に、普通の労働者として働いてほしい、と言われ、現地で実際の労働についてとのことでした。

私たちのビジネスはミラクルです。奇跡です。私たちの奉仕活動にもっと先の目標を立て、毎週、毎月、受益者の立場にたって、私はどうすべきか考えましょう。ロータリーの活動を通じて、どうす

ればもっと良いプレゼントを世界にできるかということを考えてください。というK. R. ラビンドラン会長のことばがありました。

K. R. ラビンドラン会長の挨拶を聴いた後、韓国の民族芸能踊り、音楽、そしてスクリーンに映し出された「サンドアート」を見てから会場を後にし、入口近くで記念写真を撮り、次の会場である「友愛の家」に向かいました。「友愛の家」の会場は、食事会場になっており、世界各国からのロータリアンが色鮮やかな民族衣装に身を包んで集っており、国際色豊かで大変な賑わいでした。私たちはガイドさんの案内で、バスに乗り韓国料理の店に向かいました。世界大会へ参加できなかった会員の皆さんには「友愛の家」で買い求めた記念のパナーをプレゼントしたいと思います。

昼食の後、市内を観光しホテルへ戻りました。1時間ほどの休憩の後、夕食は、ホテルの近くで韓国の韓定食料理を頂きました。この席には千葉緑ロータリークラブの長嶋パスト会長と横浜緑ロータリークラブの下中会員も加わり、これでもか、というぐらい多くの種類の食べ物が出てきて、食べきれない程の韓国料理を満喫し、素晴らしい懇親会になりました。夕食後は、ホテルに帰って休む人、買い物に出かける人、飲み足りなくて韓国のスナックへ行く人と人それぞれの夕べを楽しみました。

■ 5月30日(月)

朝7時10分ホテルのロビーに集合し、レイクホテル前の公園を皆で散歩しました。公園の一角に大人用のアスレチックの道具、設備があり、吉田会員は日本でも公園に朝の運動が出来る設備があるといいなあ、と皆さんに提案しておりました。韓国の朝定食を食べてから、もう1泊する4人の会員を残し、帰国組の16人は市内観光に向かいました。李王朝の王宮昌徳宮を見学していたら、各国のロータリアンと出会い、当クラブの米山奨学生のシェルパチリンさんの国、ネパールのロータリアンとも記念写真を撮りました。日本にビジネスに訪れ、千葉県に来たことのある彼は、私のスーツの襟にネパールの赤いバッチを付けてくれました。日本に来られた際は、またお会いしましょうと名刺交換をしました。

王宮殿を見学した後、お楽しみの昼食は「参鶏湯」か「石焼ビビンバ」のチョイスで、多くの会員が薬膳料理であり朝鮮人参の入った「参鶏湯」を頂きました。元気が出た気がしました。

昼食の後、首都ソウルの繁華街「明洞」からほど近いところにあるNソウルタワーに昇りました。展望台へは急な坂道が続いており、かなりキツイものがありました。エレベーターで展望デッキに着いた時、ソウルの街を360度見ることができ、東京スカイツリーを思わせる素晴らしい眺めでした。

市内観光も無事終了し、バスで仁川国際空港に向かいました。空港には東仁川ロータリークラブの2人の会員が見送りに来ていただいております。2人に御礼と感謝の言葉を述べ、今度は日本で、千葉でお会いしましょうとお別れしました。18時50分発のアシアナ航空OZ108便で帰路につきました。

今回、国際ロータリーソウル世界大会に参加していただいた会員の皆さん、本当にご苦労様でした。

第2544回例会

日時⇒ 平成28年6月10日(金) 点鐘12:30

卓話演題⇒ 『夜景の魅力 ~夜景の撮り方と

海外撮影時のエピソードを添えて~』

卓話者⇒ 写真家 藤村 大介様

<会報当番:北田 城児会員>